

～インフルエンザや感染性胃腸炎などの感染を防ぐために～

インフルエンザや感染性胃腸炎などが流行しやすい時期のサポートについてファミサポからのお願いとお知らせです。

これらの感染症は感染力がとても強く、特に乳幼児や高齢者がかかると脱水症状で重症化することもあるといわれています。



感染した、また嘔吐などの症状のある時（家族も含めて）は提供会員も依頼会員もサポート活動することは控えてください。インフルエンザ等で学級閉鎖になり登校できない場合、元気なお子さんでも預かりのサポートはできません。
感染の拡大予防にご協力をお願いします。

①感染の予防 ②吐しゃ物の処理 の2点について対策をまとめました

①感染の予防

流行しやすい時期の手洗いは洗い残しのないよう、特に丁寧に洗うよう心がけ、清潔なタオルで拭き乾燥させるようにしましょう。タオルの共用もなるべく避けましょう。

※症状が治っても1週間程度はウイルスが出ることもあるそうです。



②吐しゃ物の処理方法

1. 手袋やマスクを装着する。
2. 吐いた物の上や周りにキッチンペーパーを敷き、消毒液をかける。
3. 段ボールなどをヘラ代わりにペーパーごと静かに拭き取り、ゴミ袋に捨て上から消毒液をかける。
4. 床に再度キッチンペーパーを敷いて消毒液をかけ、10分間おいてから同様に捨てる。この消毒を怠ると、乾燥後に飛散することもあります。
5. しばらく窓を開け、室内の換気もしっかり行なう。

カーペットなどの場合は、水や洗剤などを用いて、キッチンペーパーや新聞紙などで可能な限り拭き取ったあと、スチームアイロンで熱消毒します。

おうちにあるものですぐに準備できる！

日頃から下記の物を準備して、ひとまとめにしておくと、すぐに対処できます！

- ・手袋・マスク・足を覆うビニール袋など
- ・消毒液・・・水500ミリリットルと塩素系漂白剤10ミリリットルを混ぜたものをペットボトルに入れておく
- ・キッチンペーパー ・段ボールなどヘラになるもの ・ゴミ袋

※塩素系漂白剤は漂白作用があるため、色柄もののカーペットにはご注意ください。



☆下記のサイトもご参照ください

『インフルエンザ（総合ページ）』（厚生労働省ホームページ）

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/infuenza/index.html

『インフルエンザ流行レベルマップ』（国立感染症研究所ホームページ）

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/flu-map.html>

『感染症発生動向調査 ブロック別年齢別発生状況』（大阪府感染症情報センターホームページ）

<http://www.iph.pref.osaka.jp/infection/surv19/surv05t.html>